



HOKURIKU

第91期 報告書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

Creating for the Future
北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は2025年3月31日をもって第91期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国では個人消費を中心に底堅く推移した一方、中国では輸出が回復傾向となったものの内需は低迷が続きました。

わが国におきましては、個人消費に緩やかな持ち直しが見られましたが、回復感に乏しい状況で推移しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、情報通信機器の生産が回復しましたが、自動車分野において電動車の減速や一部顧客での稼働停止の影響があり、電子部品需要は総じて横ばいで推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社および連結子会社）におきましては、付加価値率の高い新分野への拡販を図る一方、生産効率の改善に努めました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高が43,185百万円（前期比+5.8%）、営業利益は2,600百万円（同+14.5%）となり、経常利益は2,849百万円（同△8.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,194百万円（同△13.5%）となりました。

財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末は前連結会計年度末に比べ、総資産は現預金および売上債権が増加したものの、棚卸資産が減少したことなどから1,549百万円の増加となり、負債は借入金の純減などから1,056百万円の減少となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ、2,606百万円の増加となりました。うち、株主資本は、親会社株主に帰属する当期純利益により2,194百万円増加し、剰余金の配当により489百万円減少したほか、自己株式の取得および処分により364百万円減少したことなどから1,340百万円の増加となり、その他の包括利益累計額は、アジア通貨高円安による為替換算調整勘定の増加を主因に1,266百万円の増加となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,285百万円増加し、9,303百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は4,124百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益2,767百万円、減価償却費1,026百万円に対し、棚卸資産が1,626百万円減少したことが主因であります。

投資活動の結果使用した資金は1,471百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出1,010百万円などによるものであります。

財務活動の結果使用した資金は1,905百万円となりました。これは、借入金の純減840百万円、配当金の支払い489百万円、自己株式の取得による支出374百万円などによるものであります。

次期の見通し

エレクトロニクス市場におきましては、引き続き自動車の電動化の進展に伴う技術革新が続き、中長期的には部品需要が拡大するものと見込んでおります。一方、米国による関税政策の発動や地政学的な緊張など、先行きは不透明感が強い状況にあります。

米国関税政策により当社の事業に影響が生じる場合は、費用低減の対応を強化するとともに、お客様への適正な取引の推進活動を行い、収益への影響を最小化すべく取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 下坂 立正



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	30,625	流動負債	11,279
現金及び預金	11,931	支払手形及び買掛金	5,802
受取手形及び売掛金	8,650	短期借入金	3,409
商品及び製品	1,788	未払法人税等	334
仕掛品	2,979	賞与引当金	513
原材料及び貯蔵品	3,340	その他	1,218
その他	1,964	固定負債	9,202
貸倒引当金	△28	長期借入金	5,326
固定資産	12,569	リース債務	157
有形固定資産	8,539	再評価に係る繰延税金負債	319
建物及び構築物	2,463	退職給付に係る負債	3,362
機械装置及び運搬具	3,031	その他	35
土地	2,611	負債合計	20,482
その他	433	(純 資 産 の 部)	
無形固定資産	262	株主資本	18,152
投資その他の資産	3,767	資本金	5,200
投資有価証券	1,431	資本剰余金	3,958
繰延税金資産	1,042	利益剰余金	9,730
その他	1,312	自己株式	△736
貸倒引当金	△19	その他の包括利益累計額	4,560
		その他有価証券評価差額金	401
		土地再評価差額金	643
		為替換算調整勘定	3,377
		退職給付に係る調整累計額	138
資 産 合 計	43,195	純資産合計	22,713
		負債・純資産合計	43,195

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	43,185
売上原価	34,606
売上総利益	8,579
販売費及び一般管理費	5,978
営業利益	2,600
営業外収益	374
受取利息及び受取配当金	172
為替差益	81
その他	119
営業外費用	125
支払利息	73
その他	52
経常利益	2,849
特別利益	225
固定資産売却益	0
取引先関連事業損失戻入益	155
保険解約返戻金	44
その他	25
特別損失	307
固定資産売却損	0
固定資産除却損	62
減損損失	233
その他	10
税金等調整前当期純利益	2,767
法人税、住民税及び事業税	575
法人税等調整額	△2
当期純利益	2,194
親会社株主に帰属する当期純利益	2,194

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	2,767
減価償却費	1,026
減損損失	233
売上債権の減少額	28
棚卸資産の減少額	1,626
仕入債務の減少額	△285
その他	△1,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△1,010
投資有価証券の取得による支出	△2
その他	△458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,471
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純減額	△350
長期借入金の純減額	△490
自己株式の取得による支出	△374
配当金の支払額	△489
その他	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	538
現金及び現金同等物の増加額	1,285
現金及び現金同等物の期首残高	8,018
現金及び現金同等物の期末残高	9,303

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。



連結決算ハイライト

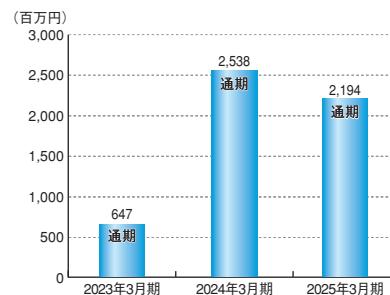
売上高



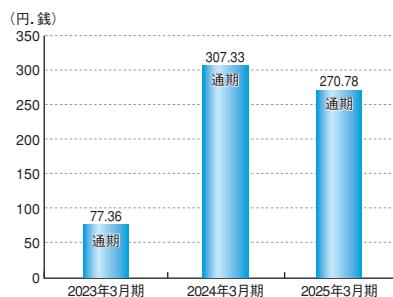
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



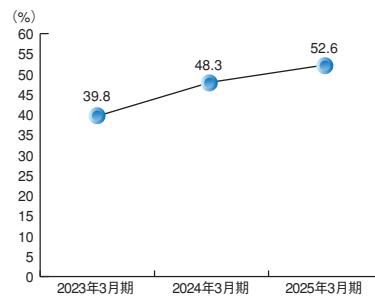
1株当たり当期純利益



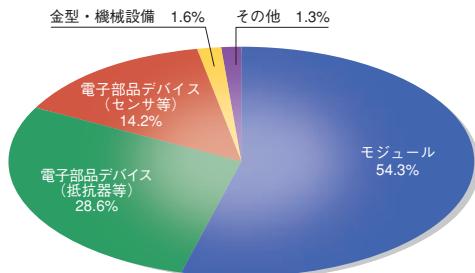
純資産額



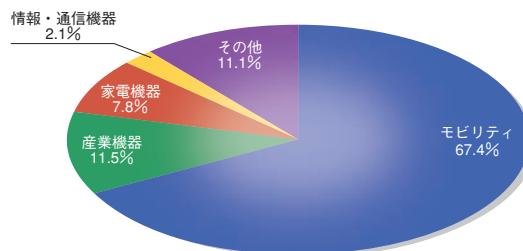
自己資本比率



2024年度 製品別売上高構成比



2024年度 市場別売上高構成比



会社の概況 (2025年3月31日現在)

株式の状況

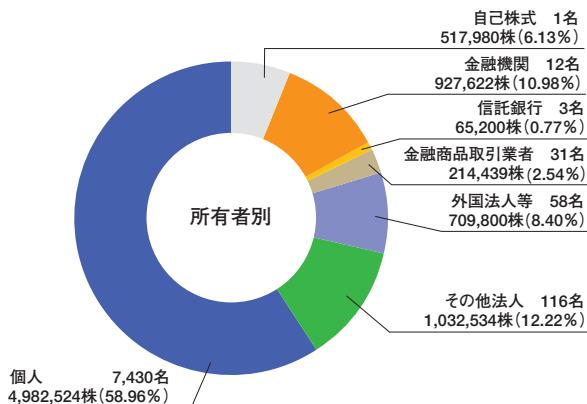
発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	8,450,099株
株主数	7,651名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
北電工取引先持株会	469 <small>千株</small>
株式会社 フェローテックホールディングス	410
北電工従業員持株会	364
株式会社 北陸銀行	301
株式会社 北國銀行	158
前田建設工業株式会社	149
株式会社 富山銀行	139
コーセル株式会社	112
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	110
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	108

(注) 1. 当社は自己株式517千株を所有しておりますが、上記大株主から除外してあります。
2. 株式数は、千株未満を切捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	https://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサ、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査等委員である取締役 (2025年6月27日現在)

代表取締役社長	下坂立正
取締役	西村裕司
取締役	村上吉憲
取締役	安藤正人
取締役	福澤義司
取締役	坪川貞子
取締役常勤監査等委員	杉本学
取締役監査等委員	北之園雅章
取締役監査等委員	菊島聡史
取締役監査等委員	井村一明

(注) 坪川貞子氏、北之園雅章氏、菊島聡史氏および井村一明氏は社外取締役であります。



製品紹介

IoTソリューション HOKURIoT(ホクリオ)™



フォークリフト用
端末

フォークリフト用IoTソリューション ForkMate™
ForkMate™は専用端末をフォークリフトに取り付けることにより、位置情報をシームレス(屋内:ビーコン、屋外:GPS)に検知することに加え、端末に内蔵の加速度センサ、角速度センサ等の各種センサを使用し稼働情報、危険運転操作情報を検知することができます。データはクラウドにアップロードされ、アプリを介してリアルタイムに情報を把握できます。さらに、緊急時には通報を発信し、管理者に現場の危険を通知することも可能です。



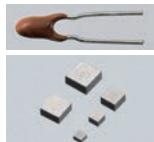
SPRC2(屋外型ソーラー・無線モジュール/LTE-M/LPWA・センサソリューション)

見守り(子供、高齢者等)・気象観測・農業等をサポートする屋外型センサーネットワークシステムです。太陽電池と各種無線インターフェイスを備えており電池や配線工事が不要です。

各種センサ群

車載用やIoT機器を中心として幅広い用途に使用されています。

[NTCサーミスタ]



NTCサーミスタ

樹脂コートタイプサーミスタ素子をラインナップしております。樹脂コートタイプは、独自の絶縁コート剤により高い防湿性(耐煮沸性)を実現しており、エアコン等の家電用の他、信頼性が要求される自動車用(室内温、外気温、吸気温、水温等)にも使用可能です。

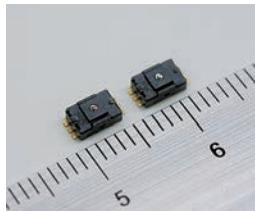
[自動車用センサ]



自動車用センサ

自動車用センサは、高精度であることに加えて厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

[フォースセンサ]



小型フォースセンサ(0~10N検知タイプ)

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背であり、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やスタイラスペン等各种アプリケーションに対応可能です。

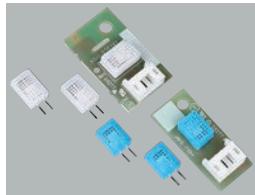
[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い機、エコキュート等各种水位センシングのニーズに対応しています。

[抵抗式湿度センサ]



抵抗式湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。当社の抵抗式湿度センサは、1986年よりエアコンや除湿機、事務用機、更には自動車等各种用途向けに幅広く使用されており、高い実績と信頼性を得ています。

[容量式湿度センサ]



容量式湿度センサ

以前から実績のある抵抗式湿度センサに加え、新たに2mm角と超小型サイズの容量式湿度センサをラインナップに加えしました。抵抗式では計測が困難であった0%RH~100%RHの広範囲の計測が可能です。更に応答時間が世界最速(既存品の10秒程度から1秒以内まで応答性を改善)である高速応答タイプ容量式湿度センサも開発しました。

■ 高機能チップ抵抗器

[高精度チップ抵抗器]



高精度チップ抵抗器

高精度チップ抵抗器の代替が可能です。

抵抗温度係数(TCR)のばらつき低減により、薄膜チップ

[耐アーク性チップヒューズ]



耐アーク性チップヒューズ

格電圧で強力なアーク抑制特性を実現した速断タイプのチップヒューズです。

独自の素材、構造によって1608サイズの小型でありながら高定

[耐サージ形高電力チップ抵抗器]

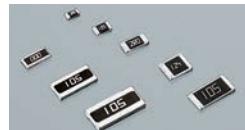


耐サージ形高電力チップ抵抗器

製品に比べて定格電力が大きく車載用に最適です。

サージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。

[JAXA認定チップ抵抗器]

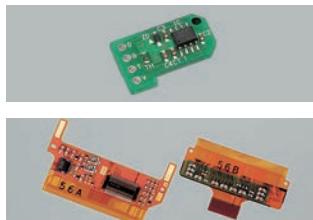


高信頼性チップ抵抗器

JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

■ 主要製品

[モジュール製品]



車載用をはじめとした各種実装モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。従来からの民生用液晶モジュールに加え、車載液晶モジュールや自動車用メーターパネル等の各種車載用モジュールを拡大するとともに、白物家電、ヘルスケア等各種分野へ幅広く展開しております。

[圧電部品]



圧電振動板



圧電サウンダ・スピーカー

独自の圧電材料技術、積層技術により生み出される圧電サウンダ、スピーカー、アクチュエーター等の圧電部品は、省エネで薄型であり、車載用や民生用に幅広い分野で使用されています。

[各種チップ部品]

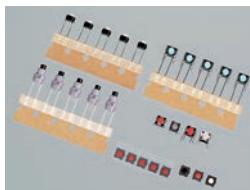


各種チップ部品

チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器(長辺電極チップ抵抗器)等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ等各種チップ部品を取り揃えています。

車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、

[機構部品]



タクティールスイッチ

電向けの防水タイプも製品化しており、更に端子形状もリードタイプ・表面実装タイプをラインナップしております。

あらゆる機器に使用されるタクティールスイッチ。当社では、汎用タイプの他、白物家電

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されています。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 受付時間 月～金 9:00～17:00（土・日・祝日を除く） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	
上場証券取引所	東証スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご案内

INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、
当社のホームページのIR情報の決算情報にて
ご覧いただけます。



<https://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。